

「平成27年度第4回 豊橋市地域公共交通活性化推進協議会」議事録

○日 時 平成28年3月28日（月）合同会議終了後

○場 所 豊橋市役所 講堂

○出席者 別紙「出席者名簿」参照

○傍聴人 0名

○事務局 豊橋市都市計画部都市交通課
前田課長、金子課長補佐、文野主査、山口主査、中野、高槻、太田

〔会議資料〕

◆次第

◆出席者名簿

【資料3】平成28年度事業計画（案）および収入支出予算（案）について

【資料4】「地域生活」バス・タクシー運行事業（南部地区（細谷・小沢地区、高豊地区））の事業計画の変更（案）について

【資料4-1】表浜地域公共交通推進委員会の取組について

【資料5】豊鉄バス精神障害者に対する割引適用について

議 事

1. 開会

・今回の議事の内容あるいは進行過程の中で、非公開事項に関することがあるかどうかの確認がされた。(非公開事項に関する事項はなし)

2. 協議事項

(1) 平成 28 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

・事務局より、平成 28 年度事業計画(案)および収入支出予算(案)について【資料 3】に基づき説明が行われた。

(質疑等)

(委員)

・前年度の予算と比べ今年度の予算額が減っているが、こういった要因か。

(事務局)

・支出の部 事業費の予算額の減少について、平成 28 年度より「地域生活」バス・タクシー運行事業の南部・前芝地区が実証運行から本格運行に移行することに伴い、運行に係る費用が市から直接補助されることになる。そのため、協議会の事業費から当該部分の支出がなくなるからである。

・議長から協議事項 1 について諮ったところ、全会一致で承認された。

(2) 「地域生活」バス・タクシー運行事業(南部地区(細谷・小沢地区、高豊地区))の事業計画の変更(案)について

・事務局より、「地域生活」バス・タクシー運行事業(南部地区(細谷・小沢地区、高豊地区))の事業計画の変更(案)について【資料 4】に基づき説明が行われた。

・オブザーバーより、これまでの地域運営団体の取り組みについて【資料 4-1】に基づき説明が行われた。

(オブザーバー)

・平成 27 年 4 月 1 日運行内容の変更について、予約期間が前日の夕方 6 時までだったものを、出発時間が午前 10 時以降の便に関しては、利用当日の 2 時間前まで予約ができるようにした。また、小沢二川系統について、細谷二川系統とのりばを統一することで、利用者の利便性向上を図った。

・「愛のりくん」通信の発行について、身近な利用者の声や運行見直し内容の詳細、夏

休みの小学生を対象としたイベント等を掲載したものを 3 回発行し広報宣伝活動を行った。「愛のりくん」通信は、表浜地域に全戸配布した。また、ポスターを作成し、公共施設等に掲示した。更に自治会や老人クラブ等の会議を訪問し、広報活動を行った。

・高齢者世帯を中心とした個別訪問の試行的な実施として、小沢校区の利用者が減少したことを受け、民生委員の力を借り、民生委員が担当の高齢者を訪問した際に「愛のりくん」利用促進をお願いした。成果として昨年 6 月以降に利用数が増加し効果があったと考える。現在は、細谷・高豊地区でも同様の取り組みを開始した。具体的な効果は出ていないが、今後成果が期待される。

・今後の取り組みについて、高齢者と近い存在の民生委員と密接に連携を計り、更なる利用促進を図っていきたい。また、75 歳以上の方にアンケートを行い運行計画に反映したいと考えている。また、利用案内パンフレットの刷新や定期的な「愛のりくん」通信の発行し利用促進を行っていきたい。

(質疑)

(委員)

・「ミーティングポイント」という言葉は一般には理解されにくい。特に高齢者には分かりづらいので、このような言葉の利用を避けるべきではないか。

(事務局)

・会議の資料上で使用している。利用案内パンフレットなどには全て「のりば」として分かりやすい表現に努めている。

・議長から協議事項 2 について諮ったところ、全会一致で承認された。

(1) 豊鉄バス精神障害者に対する割引適用について

・豊鉄バス(株)長縄氏より、豊鉄バス精神障害者に対する割引適用について資料 5 に基づき説明が行われた。

(質疑等)

・なし

・議長から協議事項 3 について諮ったところ、全会一致で承認された。

3.その他

(意見等)

・なし

4. 閉会

- ・事務局長の前田都市交通課長から閉会の挨拶があり、会議は終了した。
- 以上、議事の正確を証するため署名押印する。

豊橋市地域公共交通活性化推進協議会委員

.....
④

豊橋市地域公共交通活性化推進協議会委員

.....
④